

## 1/31 ランニングで地域の防犯 ガードランナーズ

**趣** 味のランニングやウォーキングなどを地域の防犯活動に役立てようと「GUARD RUNNERS（ガードランナーズ）」が昨年8月結成されました。

西胆振地域に在住の人や勤務している人たちで組織され、現在会員は76人。町内の人も10人参加しています。

メンバーたちは、オレンジ色の腕章を付け、地域を走りながら、子供や高齢者などの安心、安全に目を光らせています。



地域の安全を見守るガードランナーズ

## 1/20 ベンチプレス男子 93kg級 齋藤学さん全国大会優勝

1月20日に大阪で行われた、第19回ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会で齋藤学さん（温8区）が優勝し、世界大会出場権を得ました。

大会直前に練習で負傷し、万全なコンディションではなかったものの、当日は痛みを忘れるほど集中し、自己ベストの210kgを挙げ優勝しました。

「優勝できて素直にうれしい。世界大会でも自分ができるベストを尽くしたい」と意気込みを語りました。



全国大会で優勝した齋藤さん

## 2/8 目で見る言葉 虻田小5年生が手話体験

**虻** 田小学校5年生が手話を体験しました。公益社団法人北海道ろうあ連盟の人を講師に招き、1月から2月にかけて3回の授業を行い、あいさつや手話を使った歌を学びました。

自己紹介を学ぶ時間では、自分の名前の表現や表現方法の由来を知り、繰り返し練習する姿が見られました。

手話を体験した児童は「名前や歌を覚えて楽しかった。もっといろいろな手話を覚えたい」と楽しそうに話しました。



手話で講師にお礼を伝える児童たち

## 2/3 ママさんバレーボール大会 洞爺湖優勝

**洞** 爺湖町長杯近隣市町ママさんバレーボール大会（洞爺湖町バレーボール協会主催）が、あぶた体育館で開かれ、町内チームの洞爺湖が優勝を飾りました。

参加したのは8チーム。1ブロック4チームずつの2ブロックで予選リーグを行い、各ブロック上位3チームによる決勝トーナメントで勝敗を競い合いました。主将の道林智美さんは「地元開催で優勝できてうれしい」と喜びを語りました。



優勝を手にしたチーム洞爺湖

## 2/16 白銀の世界を満喫 町民冬の散策のつどい

**町** 民冬の散策のつどい（教育委員会主催）が、旧花和小学校周辺特設コースで開催され、約40人が参加して、歩くスキーやスノーシューなどで白銀の大自然を満喫しました。参加者は、羊蹄山、ニセコ連峰を望む往復約5kmのコースを2時間ほどかけて完歩。昼食には、花和自治会女性部の皆さんが作ってくれた豚汁と酪農家から提供された牛乳がふるまわれ、疲れた身体を癒してくれました。



白銀の世界を楽しむ参加者の皆さん

## 2/13 地元の学力向上に貢献 地域未来塾に特別講師

**毎** 週水曜日に行われている地域未来塾に、中学校まで洞爺湖町で過ごしていた早稲田大学院生の大山京尋さんが特別講師として参加しました。今回、大山さんは大学の春休み期間の帰省中に、知人からの誘いを受け、地域未来塾に初めて参加。「都会と洞爺湖町では学習環境の差が大きいと感じた。自分が持っている知識を地元に戻元したい」と参加への気持ちを話しました。



高校受験を控え、集中して学習する中学生

## 2/18~2/28 伊達信金虻田支店 虻小児童作品を展示

**伊** 達信用金庫虻田支店（酒井健二支店長）は、同店ロビーで、虻田小学校2〜4年生の工作作品の展示を行いました。冬休みの作品25点が並べられ、訪れる人たちの目を引いています。虻田小学生の作品展は昨年2月と9月に続いて、今回で3回目。川合尚也次長は「作品を通じて、地域の皆さんとの結びつきをより強めていきたい」と話しました。



ロビーに並べてある作品を見るお客さん

## 2/18 おむすび型のボールで熱戦 町民ふらばーるバレーボール大会

**町** 民の親睦を図ることを目的に第3回町民ふらばーるバレーボール大会（洞爺湖町体育振興連絡会主催）があぶた体育館で行われ、6チーム、36人が参加しました。ふらばーるバレーボールは、おむすび型のボールを使い、ワンバウンドで返球する新しいスポーツ。試合は1チーム5人編成で、リーグ戦で行われました。不規則にワンバウンドするボールに苦戦しながらも熱戦が繰り広げられました。



優勝を飾ったチームやおきん